

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成29年11月24日 (2017.11.24)

【公開番号】特開2015-78361(P2015-78361A)

【公開日】平成27年4月23日 (2015.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-027

【出願番号】特願2014-205332(P2014-205332)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/34 (2014.01)

C 0 9 D 11/38 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/34

C 0 9 D 11/38

B 4 1 J 2/01 5 0 1

B 4 1 M 5/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月13日 (2017.10.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

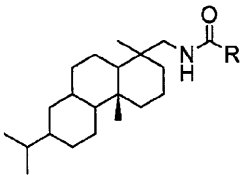
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下式

【化 1】



〔式中、Rは、アルキル基、アリール基、アルキルアリール基、アリールアルキル基、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される〕

を有するアモルファスアミド化合物と；

結晶性化合物と；

任意要素の相乗剤と；

任意要素の分散剤と；

任意要素の着色剤とを含む、相変化インク組成物。

【請求項 2】

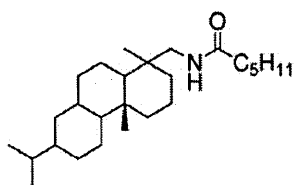
Rが、約 1 ～ 約 22 個の炭素原子を含むアルキル基である、請求項 1 に記載の相変化インク組成物。

【請求項 3】

Rが、約 2 ～ 約 18 個の炭素原子を含むアルキル基である、請求項 1 に記載の相変化インク組成物。

【請求項 4】

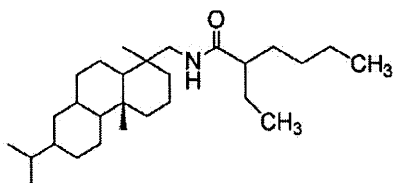
アモルファスアミド化合物は、下式
【化 2】



を有する、請求項 1 に記載の相変化インク組成物。

【請求項 5】

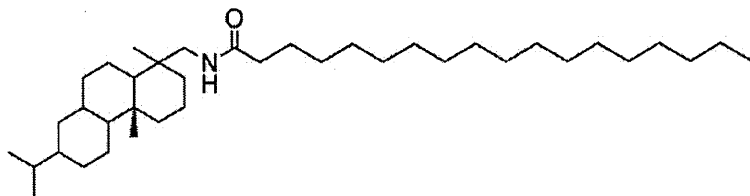
アモルファスアミド化合物は、下式
【化 3】



を有する、請求項 1 に記載の相変化インク組成物。

【請求項 6】

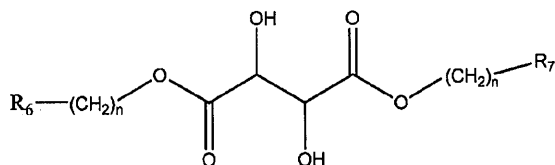
アモルファスアミド化合物は、下式
【化 4】



を有する、請求項 1 に記載の相変化インク組成物。

【請求項 7】

結晶性化合物は、下式
【化 5】



の酒石酸エステルを含み、式中、 R_6 および R_7 は、それぞれ独立して、アルキル基、アルコキシ基、またはこれらの組み合わせで場合により置換されたアリールまたはヘテロアリールから選択され、各 n は、独立して、0～3 の整数から選択される、請求項 1 に記載の相変化インク。

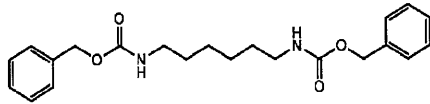
【請求項 8】

結晶性化合物は、L-酒石酸 ジベンジル、L-酒石酸 ジフェネチル、L-酒石酸 ビス(3-フェニル-1-プロピル)、L-酒石酸 ビス(2-フェノキシエチル)、L-酒石酸 ジフェニル、L-酒石酸 ビス(4-メチルフェニル)、L-酒石酸 ビス(4-メトキシフェニル)、L-酒石酸 ビス(4-メチルベンジル)、L-酒石酸 ビス(4-メトキシベンジル)、およびこれらの立体異性対および混合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載の相変化インク。

【請求項 9】

結晶性化合物は、下式

【化 6】



を有する化合物である、請求項 1 に記載の相変化インク。

【請求項 10】

(1) アモルファスアミド化合物と；結晶性化合物と；任意要素の相乗剤と；任意要素の分散剤と；任意要素の着色剤とを含む相変化インク組成物をインクジェット印刷装置に組み込むことと；

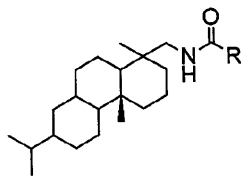
(2) このインクを溶融させることと；

(3) 溶融したインク液滴を基材の上に画像状のパターンになるように放出することとを含む、プロセス。

【請求項 11】

アモルファスアミド化合物は、下式

【化 7】



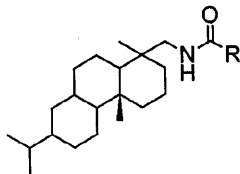
を有し、式中、R は、アルキル基、アリール基、アルキルアリール基、アリールアルキル基、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 10 に記載のプロセス。

【請求項 12】

アモルファスアミド化合物と；結晶性化合物と；任意要素の相乗剤と；任意要素の分散剤と；任意要素の着色剤とを含む相変化インク組成物を含有し、

アモルファスアミド化合物は、下式

【化 8】

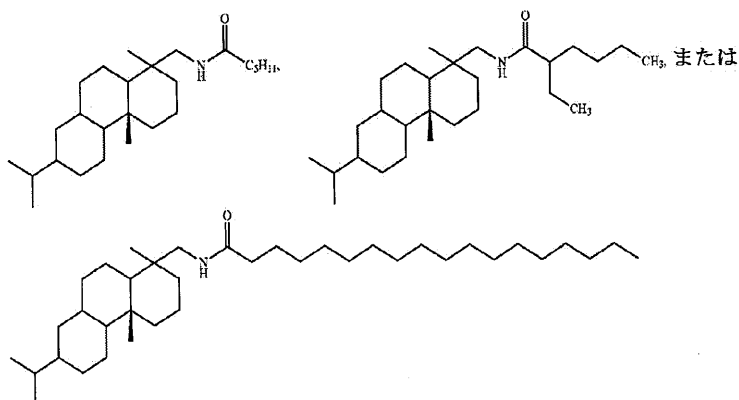


を有し、式中、R は、アルキル基、アリール基、アルキルアリール基、アリールアルキル基、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される、インクジェットプリンタのスティックまたはペレット。

【請求項 13】

アモルファスアミド化合物は、下式

【化 9】

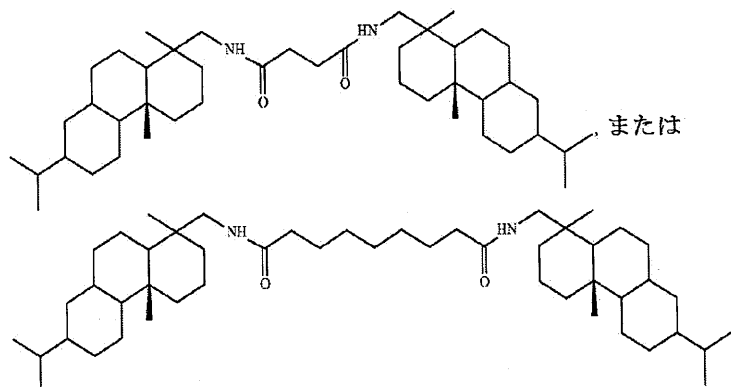


を有する、インクジェットプリンタのスティックまたはペレット。

【請求項 14】

アモルファスアミド化合物は、下式

【化 10】



を有する、インクジェットプリンタのスティックまたはペレット。